

第7条（秘密保持）

1 甲及び甲の職員は、生活支援サービスを提供する上で知り得た乙、連帯保証人及びその家族等に関する秘密を第三者に漏らさないこととする。この守秘義務は契約終了後も同様とする。

2 第1項の定めに関わらず、乙の個人情報に第三者に提供する必要がある場合は、個人情報の保護に関する法律その他法令に定めがある場合を除き、必要の都度、本人の同意を得るものとする。

第8条（緊急時の対応等）

甲は、乙に緊急な事態が生じた場合又は必要があると判断した場合は、緊急時マニュアルに応じて対応し、必要な措置を講じる。

第9条（賠償責任等）

1 甲は、生活支援サービスの提供に伴って、甲の責めに帰すべき事由により乙の生命、身体又は財産に損害を及ぼした場合は、乙に対してその損害を賠償する。

2 甲は、生活支援サービスの提供にあたり、合理的な範囲内で最善の努力を尽くすものとするが、不可抗力による事故等、第三者の責に帰すべき事由、その他甲にとって合理的な管理の及ばない事由により、乙の生命、身体又は財産に損害が生じた場合には、甲は責任を負わないものとする。

第10条（相談・苦情対応）

甲は窓口を設置し、乙の相談、生活支援サービス事業に関わる要望、苦情等に対し、誠実かつ迅速に対応する。

第11条（連帯保証人）

1 乙は、契約時に連帯保証人(以下「丙」という。)を定めるものとする。

2 丙は、乙と連帯して、本契約から生じる乙の一切の債務を負担するものとする。

3 乙は、第1項に規定する丙に前項の債務を履行するのに支障が生じたときは、直ちに甲にその旨を届け出るとともに、甲の承認を得て新たに連帯保証人を定めるものとする。

4 丙は、住所を変更したときは直ちにその旨を甲に届けるものとする。

第12条（重要事項の説明・確認）

本契約の締結にあたり、甲は乙及び丙に対し、別に作成する「生活支援サービス契約重要事項説明書」に基づき重要な事項の説明を行い、乙及び丙はその内容を了承した。

第13条（本契約に定めのない事項）

甲及び乙は、信義誠実をもってこの契約を履行するものとする。

この契約に定めのない事項については、双方が誠意を持って協議のうえ定める。

第14条（合意管轄）

本契約に関してやむを得ず訴訟となる場合は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。

前記の契約を証するため、本書2通を作成し甲・乙記名押印の上、それぞれ1通を保管する。

平成 年 月 日

(甲)

<住 所> 東京都品川区西五反田二丁目 11 番 8 号

<氏 名> 株式会社学研ココファン

代表取締役 五郎丸 徹 ㊞

(乙) ※利用者

<住 所>

<氏 名> ㊞

(丙) ※連帯保証人

<住 所>

<氏 名> ㊞